ご協力ありがとうございました！

水辺のごみ見っけ！ 2020 全国水辺のごみ調査 調査報告

水辺のごみ調査結果

飲料ペットボトル
8,382本

レジ袋
7,045枚

カップ型飲料容器
1,127個

22都道府県398カ所
調査距離109.49km
延べ2,346人

水辺にはたくさんのごみが散乱しています。
全国の水辺で３種類のごみの個数調査をしました。
調査を通して、ごみがどこから来るのか、
自分たちに何ができるのかを考えました。

全国川ごみネットワーク
TEL:080-8167-8577
FAX:0234-28-8191
MAIL:kawa53@kawagomi.jp
東京都江戸川区東小松川3-35-13-204
kawagomi.jp

河川基金
公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

14 海の豊かさを守ろう

全国の川活動仲間と情報交流！ **全国川ごみネットワーク会員随時募集中！** 賛同会員：年会費無料 正 会 員：年2,000円

2020年度

ご協力ありがとうございました

全国のみなさまからの報告書届きました!

北陸・中部地方

浜名湖

タバコの吸殻が多かった。以前よりごみは減っていたので定期的に清掃しているかもしれません。

鈴鹿川

レジ袋は劣化しているものが多く、回収している間にも破れたりと、残ってしまうものがある。

庄内川

車からのポイ捨て、近くの道路から風雨で流入、干潮帯のため上下流より漂着のためにごみがある。

北海道・東北地方

売買川

橋の下に捨てられたものや強風でごみステーションから川に飛ばされたものが流下してきている。

白水川

肥料袋や土嚢袋、ビニール紐など、農業で使うごみが多かった。畑など野外のごみは風などで飛ばされやすい。

関東地方

落合川

ごみは身近にあるうちに回収したほうがよい。大きな川に入ってしまうと簡単に回収できない。

柳瀬川

雨で増水して流されてきたごみが草に引っかかっている。

多摩川

人目につきにくく定期的に家庭ごみを不法投棄する人がいる。

九州・沖縄地方

笹尾川

定期的に清掃を行っている。缶62個、容器包装プラ多数、ごみ入り大レジ袋、卵パックもあった。

遠賀川

缶・瓶・容器包装プラ多数、釣り糸・うき、スリッパ・ボール、タバコの空き箱,吸い殻非常に多い。

中国・四国地方

旧太田川

ごみが溢れて周辺に散乱してるところがあり、川に流れる可能性もあった。ごみ回収の頻度を増やす必要があると感じました。

飯尾川

去年よりも格段にごみが減っていました。「食べたお弁当のプラスチックやカップ飲料は持ち帰ろうね!」と改めて声をかけあいました。

近畿地方

山科川

レジ袋がとても多かった。だからレジ袋が有料になったのかもしれないと気がついた。

恩智川

川岸の近くのスーパーで買った食べ物等のごみを川岸に捨てていると考えられる。

北海道・東北地方

- 西江建設株式会社
- 帯広稲田冒険遊びの会
- NPO法人パートナーシップオフィス
- 美しい山形・最上川フォーラム☆
- 阿賀川・川の達人の会
- 高橋双葉、他

北陸・中部地方

- 岡谷市環境課
- 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会
- 海をつくる会
- 浜松の海を守る会
- 学生ボランティア企画集団NUTS
- あしよくらぶ(こどもエコクラブ)
- 庄内川に中川区の木黒松並木つくり隊
- 名古屋みなとイオンチアーズクラブ
- なたね通信
- 山田優子、他

関東地方

- NPO法人新田環境みらいの会
- 南橋の自然観察と環境を守る会
- 八木原ボランティア
- 新河岸川水系水環境連絡会☆
- 所沢市環境クリーン部 プラスチックスマートタスクフォース
- 山室湧水路の清流保全プロジェクト
- 境川であそぼう実行委員会
- 大堀川の水辺をきれいにする会
- 自由学園
- ふるさと清掃運動会
- みずとみどり研究会
- 空堀川を考える会
- 海をつくる会
- NPO法人海さくら
- ファミリー原さんち
- ミライ桂川
- 富士川ファンクラブ六郷地区
- 福田隆行
- 高橋隆昌、他

近畿地方

- NPO法人子どもネットワークセンター 天木村こんぺいとうクラブ
- けいちゃんたんけんたい
- 人と自然を守る会
- 草サッカー@野洲川
- 淡海を守る釣り人の会
- 中洲野洲川探検隊
- NPO法人あめんど
- 未来を創造する釣り人
- 京都市立池田小学校5年生
- NPO法人プロジェクト保津川
- ガールスカウト大阪府8団
- 大東環境みどり会水河川グループ
- 寝屋川・恩智川流域環境フォーラム
- パナソニックエコリレージャパン
- 安威川の自然を守るネットワーク
- 高槻市立第六中学校・自然観察同好会
- 大阪商業大学 原田ゼミ
- 大東環境みどり会　水河川グループ
- パナソニックエナジー労働組合洲本支部
- 日本武道玉谷道場スポーツ少年団、他

中国・四国地方

- 西日本シティ銀行広島支店
- あわっ子!エコ!クラブ、他

九州・沖縄地方

- 遠賀川いかだフェスタ実行委員会
- 遠賀川流域住民の会
- 嘉穂水辺の楽校周辺の環境を守る会
- 金辺川を守る会
- サクラの会
- 小竹に住みたいまちづくりの会
- 笹尾川水辺の楽校運営協議会
- 田川ふるさと川づくりの会
- 中島自然再生協議会
- 原田自治犬鳴会
- 響みどりの会
- 水の会、他

敬称略/順不同/その他個人多数　☆関連団体が多数実施

身近な水環境の全国一斉調査と共にたくさんの報告を頂きました。

11月10日を川ごみゼロの日とし、BLUESHIPと連携しました。

作る人・売る人・使う人

みんなで自然界に散乱する
プラスチックを減らしましょう

2020年調査報告

今回は、新型コロナウィルス感染症の影響で、昨年より調査件数、調査人数は少なりましたが、多くの団体・個人の方に調査ご協力いただくことができました。調査地点によってごみ量に大きく偏りがあり、限られた水辺での調査結果ですが、水中(11件)を除いた水辺の387件、延べ108,94ｋｍで、8,178本のペットボトルが数えられています。

東京都 荒川

山梨県 桂川

大阪府 淀川

福岡県 金辺川

●水辺のごみの個数内訳

	川	海	湖沼	合計
ペットボトル	4,700	663	3,019	**8,382**
レジ袋	3,090	2,461	1,494	**7,045**
カップ型飲料容器	801	128	198	**1,127**

●調査状況

	川	海	湖沼	合計
調査件数 (※1)	351	23	24	**398**
調査範囲 (km)(※2)	90,38	1,89	17,21	**109,49**
参加人数 (人)	1,823	27	496	**2,346**

（※1）同じ地点でも調査時期が異なる場合は複数件としてカウント
海の調査では、水中11件の調査結果も含みます。
（※2）川の両岸を調査した場合、片側の水辺距離の2倍で計算すると
調査した水辺の長さは、125.34kmになりました。

集計したペットボトルの本数と距離から算出した結果

水辺に散乱しているペットボトル **13mに1本**

本結果は、毎年、PETボトルリサイクル推進協議会・全国清涼飲料連合会・日本プラスチック工業連盟等へ報告しています。

日本の清涼飲料ペットボトルの出荷本数は236億本、ペットボトルリサイクル率は85.8%

PET ボトルリサイクル推進協議会 2019 年度データより

\ペットボトルのみの調査でもOK /

水辺のごみ見つけ! 2021

全国水辺のごみ調査 参加者大募集

調査期間：4月1日(木)～
報告締切：11月30日(火)

ごみを調べて水辺の環境を考えてみませんか？本調査は、生き物や自然界への影響を及ぼすごみの散乱状況を全国規模で把握し、ごみの散乱防止対策、水辺の環境保全活動に役立てることを目的としており、川・海・湖沼・用水路などで、ごみ調査を行います。多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

ごみの個数を数えて報告するだけ!

できれば回収

詳細はこちら

準備
ごみ処理方法確認
前日までに
報告シートを準備します。大量のごみ回収が見込まれる場合、処理方法について自治体に相談します。

できれば 調査・回収
3種類のごみの数を調べる
調査当日
調査対象のごみの個数を報告シートに記録します。ごみ削減のためにみんなで出来る事を話し合います。

報告
PC・スマホ・FAX
報告書送付
調査終了後
報告シートと活動の様子を撮影した写真(任意)を、PC・スマホ・FAXで当事務局までご送付ください。

全国川ごみネットワーク

＼ ペットボトルのみの調査でもOK! ／

水辺のごみ見っけ! 2021 報告シート

▼調査内容 ※は必須項目

☐ 団体・個人名非公開希望

※ 団体・個人名

☐ 賛同会員希望（無料） ☐ 希望しない

※人数	名 ※調査年月日 年 月 日
※回収の有無	☐ 調査のみ ☐ 回収済み
※調査場所	☐ 川 ☐ 海 ☐ 湖沼.その他の水辺 ☐ まち
※場所名称	例：〇〇川（〇〇水系） 水系がわかる場合は記載
※都道府県	※市町村
※調査地点	例：〇〇橋周辺など
※調査距離	m ☐ 両岸 ☐ 片岸

水辺の距離、川の場合は片岸の距離、まちの場合は道のりの距離をご記入下さい

※飲料ペットボトル	本	レジ袋	枚	カップ型飲料容器	個

調査したが無かった場合は「0」、調査していない場合は「-」とご記入下さい

なぜ、この場所にごみがあると考えられますか？	
多かったごみ・気になったごみ ごみを減らすためにできる事など 気づいたことを記入ください	

▼報告者情報

※ 氏名 ※ MAILまたはFAX

- 毒ヘビやスズメバチなど危険な生き物にご注意ください。
- ボランティア保険、傷害保険などはそれぞれでご加入ください。
- 水面・水中での活動以外の場合は、水の中には入らないようご注意ください。
- 水面・水中で活動する場合は、必ずライフジャケットを着用し、安全に配慮ください。

▼報告先：全国川ごみネットワーク

PC・スマホで送る

https://kawagomi.jp/mikke_form.html

フォームに調査内容を入力して送る

FAXで送る

FAX 0234-28-8191

この用紙をFAXで送る

活動写真をお送りください!

kawa53@kawagomi.jp

ウェブ・パンフレット等で紹介いたします!

制作：全国川ごみネットワーク　2021年3月